

音更町の 農業について



音更町経済部
農政課農政係

1 土地利用の状況

町の面積の半分
が畑です！

耕地	山林・原野	雑種地	宅地	その他	計
23,294ha	12,021ha	1,577ha	1,813ha	7,897ha	46,602ha

※R3年版音更町統計書より

2 農業の概要

(R3年版音更町農業概要より)

(1) 農家戸数 634戸 **このうち約98%が専業農家**

(2) 農用地面積 23,285ha

(3) 1戸当たり経営面積 36.7ha

(4) 農業総生産額 約303億円 (農産部門 約221億円 畜産部門約82億円)

東京ドーム
約7.7倍の広さ！

(5) 作付面積(単位: ha)

水稻	豆类	馬鈴しょ	てん菜	小麦	飼料作物	野菜	その他	計
5	5,101	2,062	3,024	6,510	2,758	1,121	540	21,121

音更町農業の日本一(R3年産)

小麦の作付面積、生産量が日本一!

大豆の生産量が日本一!



(6) 家畜飼養状況

乳牛	肉牛	馬	豚	にわとり	めん羊
9,978頭	7,234頭	104頭	11,850頭	294,336羽	467頭

(7) 農家戸数の推移 (単位: 戸、ha)

区分	H12	H17	H22	H27	R2	R3
農家戸数	851	773	713	673	642	634
農用地面積	23,461	23,936	23,279	23,347	23,293	23,285
1戸当たり面積	27.6	31.0	32.6	34.7	36.3	36.7

(8) 年齢別農業就業人口

区分	16～25歳	26～49歳	50歳以上	計
男	44人	358人	670人	1,072人
女	7人	276人	584人	867人

H12:R3対比
 農家戸数 約25%減
 1戸当たり面積
 約33%増

3 ICT農業への挑戦

農業就業人口の減少、経営面積の増加



解決の一方策として農業ICT技術の導入
省力化と高精度化を実現！

GPS自動操舵システムの活用



トラクターの操作が未熟な者でも熟練者並み正確な作業が可能

補助事業を活用したGPS自動操舵システムの導入

R元年度・2年度の2か年において、国の産地生産基盤パワーアップ事業を活用し、GPS自動操舵システムを全町的に導入

年度	事業費	国庫補助額	導入台数
R元	441,747,431円	200,794,000円	185台
R2	441,576,438円	200,716,000円	185台
計	883,323,869円	401,510,000円	370台

4 農業後継者確保対策の推進

農家戸数の減少



本町農業を支える担い手の確保が必要

H27年度から農業後継者確保対策事業を推進！

◆取組の概要

事業主体	音更町農業再生協議会
取組内容	新規就農希望者の募集
	短期農業体験の実施
	基礎研修・実践研修の実施
	新規就農者へのフォローアップ
これまでの実績	3組の新規就農者を確保
	現在、基礎研修生を1名受け入れている。